

暖かい日が続く、過ごしやすい季節がやってきました。

4月は入学式や入社式があり、人生の節目として新たなスタートを切った初々しいフレッシュマンが目立ちます。年の初めの正月とは違った緊張感が漂う一方で新しい活躍の場を得た方々にとっては希望に胸を膨らませる時期でもあります。

当院においても職員の退職・異動があり、新たな体制で職員一同頑張っておりまいますので引き続きよろしくお祈いします。



新任職員紹介

4月を迎え、当院も新体制をスタートさせ、新任職員の一人として事務長に着任しました岡村文生と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

安芸津の地で仕事をしますのは、昭和の終わりに土木事務所職員として安芸津町役場出入りさせていただいた頃と、12年程前に東広島事務所の勤務の際、職員研修などで当院を訪問して以来となります。また、久々の県立病院勤務で、この間の病院を取り巻く状況も大きく変化しており、今は書類の山と格闘する毎日であります。

当院は地域の皆様の健康と暮らしを支えるため日夜奮闘しており、私もその一助となるよう頑張りたいと思っております。もとより微力ではございますが、当院の発展のために誠心誠意努力いたす所存ですので、今後とも皆様のご支援とご指導をいただきますよう、よろしくお願いいたします。



事務長
岡村 文生

骨質の評価ができる骨密度測定装置を導入

骨粗しょう症骨折による大腿骨頸部骨折と胸腰部椎骨骨折から寝たきりになることが多いとされています。そのような骨密度減少を早期に発見し、治療を行うための正確な骨密度はもとより、もう一つの骨折のリスク(起こりやすさ)を表す骨質の評価ができる骨密度測定装置を導入いたしました。

骨粗しょう症は、特に女性に多く、日本全国では女性約800万人、男性200万人と推計されており、高齢化社会に伴い今後さらに増加するものと言われています。

この最新の測定装置の検査は、寝た状態で腰椎・大腿骨の部分測定します。また、胸部撮影より被曝が少なく安心して検査を受けていただくことができます。検査時間は10分程度です。お気軽に医師にご相談ください。



糖尿病予防チームからのお知らせ

糖尿病予防チームは、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師、看護師で構成しています。活動内容として①糖尿病教室の開催②生活習慣病予防ミニ講座の開催③フットケア外来④「火とグルメの祭典」へ参加などがあります。

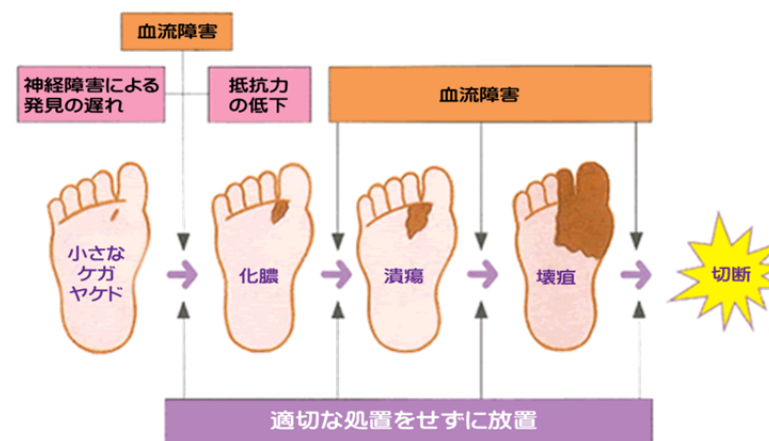
① 糖尿病教室の開催：糖尿病の患者さまが入院もしくは外来通院で、「糖尿病の病気や合併症」「食事療法」「薬」「検査」「運動療法」について勉強します。
日程：毎月第3火曜日～金曜日（祝日等により変更になることがあります）
入院予約：主治医もしくは内科外来スタッフにお問い合わせください。

② 生活習慣病予防ミニ講座の開催：病気の有無に関わらず、生活習慣病について学びたい方を対象にしています。糖尿病予防チームメンバーの他に感染管理認定看護師、摂食・嚥下障害看護認定看護師、認知症看護認定看護師などによる講座もあります。気軽に参加いただける講座となっていますので、多くの方のご参加を心よりお待ちしております。
日時：毎月第2水曜日 11:00～11:40
場所：1階待合「ふれあいロビー」
参加費：無料（申し込み不要）



生活習慣病予防ミニ講座

③ フットケア外来：糖尿病により神経障害や血流障害、抵抗力の低下が起こり、足にさまざまな異常が出やすくなります。足潰瘍や足壊疽などの「糖尿病足病変」の予防のために糖尿病の患者さまを対象に、足を洗ったり、足の傷の有無や神経症状の観察をしたり、爪切りなどを行います。



そして、患者さまに適した日々の足のお手入れ方法を一緒に考え、ご自身でケアができるようにお手伝いする外来です。
日程：毎月第2火曜日午後（要予約）
予約：主治医もしくは内科外来スタッフにお問い合わせください

糖尿病患者さん 足チェックシート

④ 「火とグルメの祭典」では、ブースで糖尿病予防の啓発活動や血管年齢測定、簡易血糖値測定などを行います。これらの活動を通して、皆さまが糖尿病について考える、きっかけにさせていただきたいと思ひます。



「火とグルメの祭典」